

## 特待チャレンジ型入試 英文要約 (I期・II期とも同じ)

### 出題意図：

開智国際大学は、グローバル化する社会を逞しく生き抜く人材の育成を目指している。そのために、アドミッションポリシーでも、教育学部では「英語でのコミュニケーション力を伸ばしたいという意欲のある者」を、国際教養学部では、「国際英語に関心を有する者」を求めている。

そこで、特待チャレンジ型入試では、特に『高等学校学習指導要領』の「第8節 外国語」「英語コミュニケーション1～3」の「読むこと」の目標にある、「ア 日常的な話題について・・・必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする」能力、および「イ 社会的な話題について・・・文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする」能力をはかることを目的として、身近な話題について述べられている、150語から250語の英文と300語から400語の英文を出題し、それぞれの英文の内容を読み取り、自分の言葉（日本語）で要約する問題を出題している。

### 採点基準：

多様な解答が可能なことから、模範解答は示さない。

1. 英文の内容を正しく把握している。
2. 英文のポイントをおさえた要約になっている。
3. 自分の要約に必要な情報が選ばれている。
4. 論理的にまとめられている。
5. 180字から220字の日本語で書かれている。